



自分で決めて、
まっすぐ歩む。

「自主・自治・自律」。中附の基本精神はここにある。

生徒の活動を尊重する校風のもと、自分で、あるいは自分たちで考えて、

決める力、実行する力をつけていく。

楽しさだけでなく、むずかしくて大変なことも多い。でも、少しずつ、たくましい自分へと成長していく。

そんな有意義な学校生活が待っているんだ。

急速に変化する時代を生き抜き、社会をリードしていくには、いかなる場面でも課題や問題点を正確に発見したうえでその合理的な解決方法を提示でき、これを地道に実践していく能力が重要です。そこで、本校では、こうした能力を育むために、2017年度に学問の枠組みや教科を越えた新規教科「教養総合」を設けました。この取り組みが、2018年度におけるスーパーサイエンスハイスクール認定に伴ってさらに進展ないし加速しています。加えて、中央大学との密接な高大連携関係も実現し、本校の教育では、大学ゼロ年生教育であるとの位置づけがしっかりと意識されるに至っています。

「自主・自治・自律」を理念とする本校では、中央大学卒業後に、大学で修得する学問を活用し、次世代を切り拓く人材を育成しています。有名な論語でも指摘されるように、学問が最初に興味や楽しみを伴うものの、苦みの境地まで達しなければ、修得の意味がありません。大学4年間では、実際には時間が足りません。中附生は、大学進学以前の段階で学問の楽しさや難しさを正規の授業科目のなかで経験することができ、大学での勉強の意味を知ることができます。また、中附生は、急速に進展する国際化のもとでの活躍を夢見て、充実した各種留学制度を利用して国際感覚の醸成やコミュニケーション能力の向上を図ることに余念がありません。こういった教育の成果を生かして、中附生が未来を切り拓く中心的存在になることを期待しています。



中央大学附属
中学校・高等学校校長
中央大学法学部教授
木川 裕一郎

15

YEARS OLD

創意工夫・やり切る姿勢が身についた。

明るく自由な雰囲気に魅力を感じて中附に入学しました。体育祭実行委員を務めているのですが、中1の時に僕が考案したオリジナルの準備体操が好評で、中2の時には音楽を付け、筋トレや行進なども取り入れた内容にバージョンアップ。みんなが「唐司体操」と呼んでくれ、新作を期待してくれているのがとてもうれしく、創意工夫の楽しさを知ることができました。入部した水球部で身についたのは、どんなことも中途半端で終わるのではなく、最後までやり切る姿勢です。顧問が理科の先生ということもあり、理科が好きになりました。今の目標は先輩としての背中を部活の後輩に見せることです。

中学3年
唐司 太郎さん



17

YEARS OLD

世界の貧しい人々のためにできる何かを見つけたい。

中附にはいろんなことにトライできる環境があります。私は高1の夏休みの3週間、トビタテ！留学JAPAN「日本代表プログラム」高校生コース派遣留学生として、南アフリカへ短期留学。英語学習だけでなくアパートヘイト時代の旧黒人強制居住区でボランティアも経験しました。そこで知ったのは物質的に貧しくとも心豊かに暮らす人々の存在です。私は今自分にできる支援をと考え、文化祭でピラを配布したり、職員室でお話させていただいたりして寄付を募っています。もっと世界の問題について考え、貧しい人々のためにできることを探るため、単位認定制度で留学したいと思っています。

高校2年
黒澤 連南さん



22

YEARS OLD

大学在学中に司法試験合格。企業法務の専門家を目指す。

中附に入学したのは、弁護士という職業に興味を持ち、法曹界において歴史と伝統のある中央大学法学部進学に繋がる6年間を過ごしたいと考えたからです。中学の行事で模擬裁判を見学したことでさらにその意識が高まりました。法科大学院を経ずに最短で司法試験受験資格が得られる司法試験予備試験に向けて、高3から勉強をスタート。大学1年次に短答式試験、3年次に論文式試験と口述試験に合格して、司法試験受験資格を取得、4年次に念願の司法試験に合格しました。今後の目標は企業法務を専門として、国際的なM&Aを手掛けていくことです。

中央大学 法学部 法律学科
梅田 晃希さん
2016年卒業



33

YEARS OLD

キッズフォンで子どもの成長を後押ししたい。

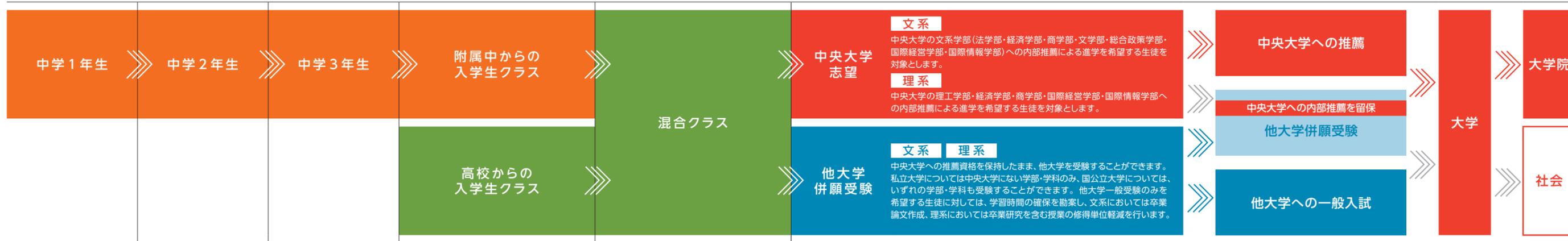
教育実習でITが子どもに与える影響の大きさを痛感し、通信キャリアに就職しました。現在の担当業務は子ども向け商材の商品企画です。商品コンセプトの立案や子どもが好む色などをマーケティング・選定して、メーカー側にディレクション。宣伝部門と連携した宣伝・販促活動にも関わります。中附のテニス部で培った「チームを大事にする姿勢」、国語や地理の授業を通して養った「物事の深層まで掘り下げ、理解する意識」は、商品企画のプロセスにおいても、関係部署との連携という面でも大変活かしています。子どもの成長や親御さんの子育て支援に貢献できる商品を世に出したいと日々奮闘中です。

ソフトバンク株式会社 IoT 企画部
柏崎 裕子さん
2005年卒業



中学 **1** 年生 中学 **2** 年生 中学 **3** 年生 高校 **1** 年生 高校 **2** 年生 高校 **3** 年生

※高校3年間のクラス分け・コース分けに関しては、変更することがあります。



「自主・自治・自律」の土台をつくる

中附の基本精神は「自主・自治・自律」。この精神に基づいて、自分で考えて行動するための土台を築くとともに、学ぶことを存分に楽しみます。

体験を通じて自主的に学ぶ力を育む

自分から積極的に調べる体験を積み重ねていきます。理科の実験も数多く行い、実感を伴いながら学びを進めます。

相手を認めることの大切さを学ぶ

自分の存在や行動を他の人に認めてもらうためには、まず、相手を認めることが必要です。集団生活の中で、その大切さに気づきます。

基礎と教養を身につける

全教科主義の考え方のもと、全員が基礎科目、そして教科の枠を取り払った「教養総合」を学びます。

学問を意識した学びを

受験にとらわれない恵まれた環境の中で、進むべき道を模索しながら、多様化する社会に対応するための基礎学力や幅広い教養を身につけます。

行事の中で切磋琢磨していく

行事や部活動を通じて他の人たちと力をあわせて問題を解決する力を養成。この力は大学で調査や研究をする上でも重要になります。

卒業論文や卒業研究に取り組む

自分でテーマを決め、文系の生徒は卒業論文を執筆。理系の生徒は卒業研究を行います。中附での学びの集大成です。

論文執筆や研究の手法を学ぶ

論文の作法や資料の集め方などを学んだ上で執筆。理系の卒業研究では、中央大学理工学部の教授の助言を受けながら取りかかります。

目標に向かって踏み出す

自分が大学でどう学び、将来、社会にどう貢献していくかにじっくり向き合います。将来の目標が見えてくることで、次のステージへ踏み出すことができます。

教養や学力を専門分野でさらに磨く

基礎学力、教養、総合力などを大学でよりいっそう磨き上げ、学部・学科の専門分野でさらなる飛躍をめざします。

リーダーシップを発揮する

中附で培った「自主・自治・自律」の精神のもと、ゼミや研究、調査、サークル、体育会などでリーダーシップを発揮します。

自分の将来を切り拓く

学問は楽しいだけでなく苦しさがあります。その苦しさを乗り越えて学び、挑戦し続けることで、自ら将来を切り拓いていきます。



CHUO UNIVERSITY JUNIOR HIGH SCHOOL

中学校

「自主・自治・自律」の土台をつくる

中附の基本精神は「自主・自治・自律」。

通常の授業はもちろん、数多くの「体験型学習」を通して、学ぶ喜びを知り、

自ら学ぶ力を高めていくのです。

また、集団生活の中で、周りを認め、受け入れることで協調性を身につけ、自律の精神を養います。

「基礎学力」を養い、自主的に学ぶ力を高める

「基礎学力の涵養」掲げる中附では、各教科を連携させ、融合させた学習を実践。こうした学びの中で、自主的に学ぶ力を高めていきます。

国語

文章を読むことは、その言葉がどんな意味を持ち、文脈の中でどう捉えるべきかを論理的に考えていくことです。国語の授業においては、発表や意見文を通じて、多様性に満ちた現代の社会に耐えうる言葉の獲得とその運用を目指します。



社会

歴史では、過去、現在、未来を見る目を養います。地理では、国際社会の現状とその背景を学びます。公民では、ニュースなどを材料に、社会のしくみを学びます。さらに日々の学習を基礎に、体験型学習につなげていきます。



数学

数学は、答えを導いた過程も問われます。計算力も当然必要ですが、どうして?なぜ?を考え、それを表現する力が必要です。中高一貫のカリキュラムで体系的に数学を学習し、論理的思考力を育てます。



理科

理科は自然界を探究する学問です。3年間で約100回の実験を行います。実験を通して「どうして?」「なるほど!」を体験していきます。身につけた知識を使って、実験結果を予想し、クラスメイトと議論します。



英語

「総合英語」では基礎の徹底を行い、語彙・文法・読解力を身につけます。「Project in English」ではネイティブ教員の指導の元、身近なテーマに関する英語表現を学び、発表を通じて英語での自己表現力を磨きます。



CURRICULUM カリキュラム

教科	1年	2年	3年	計
国語	140 (4)	140 (4)	175 (5)	455
社会	140 (4)	140 (4)	140 (4)	420
数学	175 (5)	175 (5)	175 (5)	525
理科	140 (4)	140 (4)	140 (4)	420
音楽	60 (2)	45 (1)	35 (1)	140
美術	45 (1)	60 (2)	35 (1)	140
保健体育	105 (3)	105 (3)	105 (3)	315
技術・家庭	70 (2)	70 (2)	35 (1)	175
英語*	210 (6)	210 (6)	210 (6)	630
道徳	35 (1)	35 (1)	35 (1)	105
教養総合基礎(仮称)	—	—	35 (1)	35
特別活動	35 (1)	35 (1)	35 (1)	105
総合的な学習	70	70	70	210
授業総時間数	1225 (35)	1225 (35)	1225 (35)	3675
公立中学の授業時間数	1015 (29)	1015 (29)	1015 (29)	3045

1. ()内の数字は週あたりの授業時間数。
2. 書写は国語に含まれます。
*英語のうち週1時間は「Project in English」にあてています。

60冊の課題図書

中学校の3年間で日本文学や外国文学だけでなく、様々なジャンルの本を合計60冊読みます。新たな世界への扉を開く楽しさや予期しない発見の数々によって、読書の習慣と教養が身につきます。



英検の全員受検

中学生全員が学年ごとにめざす級を定めて英検を受検。中3修了時まで準2級の取得が目標です。中3の時点で準2級以上の合格者は90%程度で、そのうち20%程度が2級に合格しています。



高校ではアカデミックな領域へ。
教科横断型科目「教養総合」を学びます。

P.13へ



様々な教育活動



アカデミック & グローバル

フィールドワーク(体験型学習)

中学では授業で学んだことを、現地を訪問して実際に自分の目で見て確かめます。そして、その体験を振り返り、気づいたことをまとめ、発表して、次の行事での学びにつなげていきます。

ワンデイエクスカーション

中1・中2

中1では事前学習をもとに東京駅から中大理工学部まで班ごとにフィールドワークをしながら歩きます。生徒が計画した行程で地理・歴史・文化などを探究し、事後報告する過程を学び、2年次の京都奈良、3年次の沖縄へとつなげていくのです。



奈良・京都移動教室

中2

秋に3泊4日で実施。生徒が試行錯誤することが大切だと考え、自主性を重んじる旅行になっています。生徒で組織する旅行委員会が主体となって旅行を企画します。3日目は班ごとにコースを考えて散策します。



沖縄修学旅行

中3

「沖縄の自然」、「沖縄の歴史と文化」、「沖縄と平和」などについて、半年かけて事前学習を行い、10月に3泊4日で沖縄に出かけます。戻ってきてからは、事後学習として、現地で学んだことを資料などにまとめます。2019年度は、学んだことをまとめたポスターを作成しました。



中央大学ロースクールとの連携教育

中央大学法科大学院を訪問。教授陣からわかりやすく法制度(裁判員裁判など)についての講義を受けた後、大学院生の指導のもと実際の事例をあげ、ディスカッションを重ねながら、法律の解釈や法手続きを学びます。



スクールランチと食育

「食」も体験型学習。テーマに基づいた「スクールランチ」をクラスごとに楽しみます。日本の郷土料理や外国の料理などを食します。たとえば「奈良・京都移動教室」が近づく、京料理をテーマに調べ、発表した後には味わいます。



探究プロジェクト

中3では学校開設科目として「教養総合基礎(仮称)」を新たに設置します。現在高校で実施されている「教養総合(教科・分野横断型学習)」へと連動する講座です。中3では確かな基礎学力の養成に加えて、探究型学習への対応力を磨きます。中3から高3までの4年間で探究心や言語力、表現力さらには自己発信力を養い、大学での学びに備えます。また、学内のICT環境を整備し、コンピュータ等を活用した学習活動の充実を進めていく予定です。



Project in English

ネイティブ教員の指導により、身近なテーマをグループで調査して英語で発表。週5時間の総合英語の授業に加え、1時間がこの「Project in English」です。総合英語の授業との相互作用で、英語の運用能力がさらに高まります。

1年

英語を英語で学びながら、学年が上がるに従って調べ学習の範囲を広げていきます。中1のテーマは「学校について」。グループで壁新聞をつくって発表します。

2年

テーマは「日本の地域について」。ワンデーエクスカーションや移動教室で訪れる地域について、英語によるプレゼンテーションやスクラップブック作成を行います。

3年

「日本について」をテーマに、調べた結果をプレゼンテーション。3年間の学びを通して、将来、英語を使ってプロジェクトに取り組む力を身につけることが目標です。

中学校の国際教育プログラム

English Camp

中1

夏休みに校内で2日間にわたって行われる希望者対象の語学研修。様々なバックグラウンドを持つ、多様な国々の先生から英語のシャワーを浴びて過ごします。最終日には全員が英語でスピーチをします。

TGG 研修

中1

TGG(Tokyo Global Gateway)は、最先端の体験型英語学習施設。この中に再現されたレストランや飛行機などの中で、英語を使って、与えられたミッションを達成するプログラムを楽しみます。

ブリティッシュヒルズ研修

中2

広大な敷地に中世イギリスの街並みを再現した国内の施設で、英語のみ話すスタッフのもと、アクティブ・ラーニング型の英会話レッスンを受けます。希望者に向けた3泊4日のプログラムです。

AES交流プログラム

中2~中3

イギリスにあるAnglo European Schoolは、外国語教育に力を入れている学校。日本語を選択科目のひとつにしています。AESで本校生徒が授業を受けられるほか、AES生徒が本校を訪れる機会もある相互交流を行います。



オーストラリア交流プログラム

中3

アデレードを訪れ、ホームステイしながら現地校を訪問。また、固有の動植物やアボリジニの歴史や文化にもふれます。対象は希望者で、期間は10日間。帰国後もホストファミリーと交流する生徒が増えています。



台湾交流プログラム

中3~高3

冬休みに希望者に向けて3泊4日で実施します。協定校である海山高級中学(中・高)を訪問し、現地のスクールライフを体験、台湾の生徒と一緒に市内を散策する機会もあります。中国語圏で漢字の筆談や英語を用いて交流します。日本から近くどこか似た雰囲気を持つ台湾、でも毎日が驚きの連続です。



MESSAGE

自分は後悔のない毎日を送っているか、考えさせられました。

沖縄修学旅行の実行委員として、旅行会社の方に生徒の希望を伝えたり、訪問施設やガイドの方にお礼を伝えるなど有意義な旅行になるよう頑張りました。学習面で特に印象に残っているのは、10歳で沖縄戦を経験された玉木利枝子さんの講話です。撃沈された学童疎開船・対馬丸に乗らずに命拾いたけれど、米軍の激しい攻撃にあい、目前でおいさんが殺され、家族バラバラになってしまった……。そんな悲惨なお話から、命あることを当たり前と思わず、日々後悔のないよう生きていこうと思えるようになりました。

高校1年 水島 綺星さん



MESSAGE

周囲の人々に関心を持ち、能動的に関わる積極性が養われました。

現地の生徒と直接交流しながら日常的に英語が使われる環境に身を置いてみたいと考え、中学3年の時にAES交流プログラムに参加しました。感じたのは人と人の距離感の違いです。イギリスではホストファミリーやバディ以外の人とも積極的に関わってくれたり、手助けしてくれたので、私も自然に周囲の人々へ目を向けられるようになりました。修了式では参加者を代表してスピーチを行い、自分自身の言葉で感謝を伝えられたことが自信になっています。この経験を活かして世界中の人と積極的にふれあってみようと思います。

高校2年 本橋 亜美さん





CHUO UNIVERSITY SENIOR HIGH SCHOOL

高等学校

基礎と教養を身につけ総合力を養う

多様化する社会に対応するために「教養総合」を中心としたカリキュラムを用意。
 教科や文系理系の枠を超えた課題研究によって、
 探究力、分析力、行動力、表現力を育成し、総合力を養います。
 こうして学問の楽しさにふれながら、自分の得意分野を活かし、
 どのように社会に貢献していくかを考えて、その目標に向かって邁進していきます。

「教養総合」で、 より深く、より自主性の高い学びを

2年次から学ぶ「教養総合」には、大学進学後を見据えて、より自由に、より専門的に学べる科目を設定。
 学問が実社会とどのようにつながっているのかを意識することで、学びの質自体も高まります。

国語

言葉の背景にあるものを、様々な資料を通して探り、見えなかったものを見つけていきます。中附の国語は「課題図書」を通して多くの文献にふれるとともに「考えること」をレッスンする場です。論文の書き方や発表の技術など「表現する力」も身につけます。



地理歴史・公民

世界と日本の様々な側面を、過去・現在・未来を視野に入れつつ検討します。大学附属ならではの高度な学習内容も盛り込み、グローバル社会に埋もれない、自分の頭で考えられるたくましい人を育てたいと思っています。



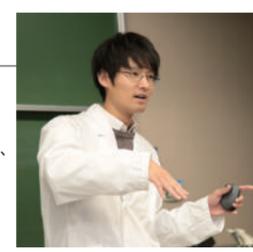
数学

問題をどのように読み解き、どう答えるか。数学は、解答に頼らず、自分で答までの道筋をじっくりと考えることが大切です。基本的な計算力はもちろん、授業を通して論理的思考力、数学的考察力を育てます。



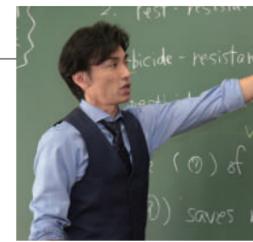
理科

理科の授業の軸は実験です。答えは常に自然界の中にあります。結果を自分で予想したり、友人たちと話し合ったりしたうえで、実験の結果を自分の言葉でまとめます。この繰り返しで科学的思考力を育てていきます。



英語

「コミュニケーション英語」では「日本語訳」ではなく「英語」を頭の中に「インプット」するべく多彩な定着活動を展開します。「Project in English」では発表等の「アウトプット」の機会を通じて英語での自己発信力を養います。



CURRICULUM カリキュラム

教科	科目	1年	2年	3年			
		必修	必修	必修 必修 選択	必修 必修 選択	必修 必修 選択	必修 必修 選択
国語	国語総合	4					
	現代文B		2	2			2
	古典B	1	2		2		
地理歴史	世界史A				2		
	世界史B	3	2				
	日本史総合				3		
公民	地理A	2					
	地誌				2		
	倫理		2				
数学	政治・経済			2			2
	数学Ⅰ	3					
	数学Ⅱ		4				
	数学Ⅲ						7
	数学A	2					
理科	数学B		2				
	物理基礎		3				
	物理						5 5
	化学基礎	3					
	化学						5 5
保健体育	生物基礎		3				
	生物						5 5
	体育	3	3	2			2
芸術	保健	1	1				
	音楽Ⅰ	2					
	美術Ⅰ	2					
外国語	書道Ⅰ	2					
	コミュニケーション英語Ⅰ	4					
	コミュニケーション英語Ⅱ		4				
	コミュニケーション英語Ⅲ				2		2
	Project in EnglishⅠ	2					
家庭	Project in EnglishⅡ		2				
	Project in EnglishⅢ				2		2
	English Writing				2		
情報	家庭基礎	2					
	社会と情報			2			
教養総合Ⅰ	情報の科学						2
	グローバルフィールドワーク		2				
	グローバルフィールドワーク		2				
	Project in ScienceⅠ		2				
教養総合Ⅱ	トランスサイエンス科学と歴史		2				
	文化研究				2		
	地域研究				2		
	社会研究				2		
	数理探究				2		
教養総合Ⅲ	文化と歴史				2		
	文化と言語				2		
	表現研究				2		
特別活動	Project in ScienceⅡ						3
	Global Project					3	
総合的な探究の時間	ホームルーム	1	1	1			1
	総合的な探究の時間	1					
計		34	33	9	21	3	23 10

※教養総合Ⅰ(2単位)は総合的な探究の時間を代替した学校設定科目です。

必修科目について ■ 1つだけ選択できる。
 ■ 3年次「文系」については「教養総合Ⅱ」2科目を含む21単位(10科目)を選択する。
 ■ 3年次「理系」の「理科」については「物理」・「化学」・「生物」の3科目から1科目を選択する。ただし「必修」と別科目を選択する。
 中央大学への内部推薦を辞退する場合において3年次「必修選択」の単位数は10単位を上限として減算することができる。



様々な教育活動

中央大学との連携プログラム

ステップ講座 高2

年3～4回開催され、中央大学を始めとする大学の教授陣が、高校生向けに専門分野の面白さや研究方法などを講義します。今、大学ではどのような学問研究や授業が行われているのか。大学での研究・教育の具体的なイメージがつかめます。

特別授業 高3

中央大学に進学する生徒を対象に、3学期に行われます。進学先学部の先生方によるプレ講義を行います。高校教員の専門性を活かしたユニークな授業や、企業・団体の提供する講座も実施されます。

進路ウィーク 高3

10月の下旬の週に、本校の高校3年生が大学生と一緒に多摩および市谷田町キャンパスで授業を受ける機会を2018年度より設定しています。生徒にとって進路選択直前の重要な機会となります。(2019年度は法・経・商・国際経営・国際情報学部)

簿記講座 中3～高3

日商簿記検定資格の取得を目的に中央大学経理研究所が主催。土・日・休日を利用して日商簿記3級は13回、日商簿記2級、1級は26回の講座を用意しています。

■ 第153回日商簿記検定試験簿記3級 受験結果

	合格者数	受験者数	合格率
中学	31	38	81.6%
高校	22	24	91.7%

附属4校英語スピーチコンテスト 中1～高3

各校予選会を勝ち抜いた生徒たちが本選の場集います。めざすのは「中央大学総長賞」。中央大学の教壇に立つネイティブ・スピーカーによる審査を経て、最も優れたスピーチに対して贈られる賞です。



本物にふれる教育

中附コンサート

毎年2月に実施。これまで、タレントの清水ミチコさんやマキタスポーツさん、雅楽師の東儀秀樹さん、中附卒業生のナオト・インティライミさんたちが来校しました。本物のエンターテインメントをライブで堪能します。



古典芸能鑑賞会

国際化の時代にあっては、日本の文化を教科書からだけではなく、実際に体感して知ることが必要です。そこで、歌舞伎や落語などの古典芸能を鑑賞。高校3年生は全員が歌舞伎座に行き、歌舞伎役者たちの迫力の演技を目にします。



観劇

東宝ミュージカルの「マリーアントワネット」や「レ・ミゼラブル」、劇団四季の「巴里のアメリカ人」など。学年ごとに毎年1回、劇場に足を運んで観劇します。感受性の強い時期に本物にふれることが目的です。



研究開発の最前線を知る

2019年度は、「IoTを実現するための安全なネットワーク技術と国際標準化」というテーマの高3特別授業を実施。身の回りのモノをインターネットにつないで生活や仕事を便利にする仕組みと、それに伴う安全性の確保について学びました。



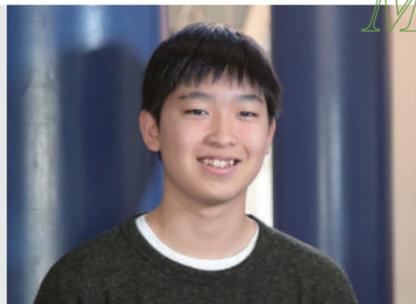
講演:セコム(株)IS研究所
協力:日経サイエンス・日本経済新聞社

MESSAGE

多角的に社会を見る目を持って経済学を学びたい。

中3の社会の授業で世界恐慌時の各国の経済施策を学んだことをきっかけに、大学では経済学を学びたいと考えるようになりました。中大オープンキャンパスで経済学部の先生から「商学部と経済学部の違いは、企業を見るか、社会を見るか」だと伺い、社会を見る視点をたくさん持つためにも、中附が掲げる全教科主義は意義があると感じています。また経済学には数学が必要ですが、僕はあまり得意ではないため、文系でも高3の教養総合Ⅱで数理探究を選択できるのは今後に向けてプラスになると感じています。

高校3年 佐藤 陽生さん



Project in English

高1から高3まで、週2時間実施。与えられたテーマに基づいて、生徒自らリサーチし、発表する形式を基本にした授業です。アウトプットに重点を置き、英会話とは一線を画しています。1年次のテーマは「日本と世界とのつながり」。身近な日常生活における外国からの影響についてスピーチしたり、海外の企業やその製品について調べてポスターを作成し、グループ発表を行いました。2年次のテーマは「世界が抱える諸問題」です。貧困、差別、環境問題など幅広い分野についてリサーチし、リーフレットを作成してプレゼンテーションやディスカッションを行います。3年次には最終的に卒業論文における自身の課題研究を英語で発表。この授業を通して、自らの意見を論理的に表明し、グローバルな視点で問題を解決する力を育成していきます。



専任のネイティブ教員が、プロジェクトリーダー

日本の教員免許を取得している2名のネイティブ教員がリーダーシップを発揮して「Project in English」を運営。その質は年々高まっています。

英会話講座も開講

ネイティブ教員たちが週3回程度、放課後に英会話講座(初級・中級・上級)を開講しています。受講料は無料。「グローバルフィールドワーク」と連携し、訪れる国について英語で学ぶなど、他の授業との連携も進められています。



高等学校の国際教育プログラム

英国短期語学研修

夏休みの3週間、イギリス南部のポーンマスでホームステイをしながら語学学校に通い、世界各国の学生たちと英語で学びます。希望者対象です。近郊の都市を訪れるなどのアクティビティも行われます。



ターム留学

ニュージーランドでホームステイをしながら、現地の高校に通い、現地校の生徒と授業を受けます。期間は、本校の3学期にあたる1月から3月下旬までの約3ヶ月間。最初に英語の集中レッスンを受けるため、スムーズに学校生活にこけこめます。高1と高2の希望者が対象です。



台湾交流プログラム

冬休みに3泊4日で希望者に向けて実施。協定校である海山高級中学を訪問して授業に参加、生徒と市内を散策します。現地では小籠包作りに挑戦してみたり、故宮博物院や台湾総督府なども見学します。なお、同校の生徒も2年に1度、中附に来校します。



単位認定留学

単位認定留学とは、国外の教育機関で1年間に取得した単位を、本校で修得した単位とみなす制度です。留年せずに3年間で高校を卒業できるメリットがあります。この制度を活用して各国に留学する中附生も増えてきました。「自主・自治・自律」の証といえます。



大学の学問に直結する
新科目「教養総合」

P.13へ

文科省SSH詳細 P.15へ

SSH=スーパーサイエンスハイスクール

MESSAGE

留学で、困難を糧に次へと踏み出す強さを培いました。

「英語を話せるようになりたい、多様な文化を知りたい」と思っていた私は、単位認定留学制度を利用して、高2の1年間、アメリカ・ニューヨーク近郊のローカル高校に留学。最初は授業内容を理解するのが大変で、生徒主体の授業スタイルにも戸惑い、差別する人、温かく受け入れてくれる人、いろんな出会いもありました。そうした中で、困難をいか糧として次へと踏み出していかをえられるようになりました。将来は外国人労働者と日本企業とのマッチングサポートのような仕事に就けたらと考えています。

大学1年 成瀬 琴乃さん





リベラルアーツ & サイエンス

教科横断型科目「教養総合」

多様化する社会では、抱える問題も多様化しています。真の教養を身につけるために、教科を横断して学んでいきましょう。「行動する知性。」は「教養総合」で次代へと飛び立ちます。

教養総合I 観察する力

科学に問うことはできても、科学のみでは答えることができない領域に、安易で明かな答えなどありません。まずは世界を観察し、その実相をつかまえます。

講座の一年間の流れ

PS Project in Science I
講座名 数学を英語で学び考える
実地踏査先 カナダ・オタワ

数学を英語で学ぶことを通して、使える英語の修得を最初の目標とする。最終目標は数学そのものを理解することである。英語という特性を考えると、数学を理解するためには日本語より英語で学習したほうが効果的である。更にオタワのカールトン大学で解答を説明することを通して台本のない英会話を楽しむ。勿論、首都オタワについての地域研究もしっかり行い、首都東京との違いを体験する。帰国後、自分たちの解答等をまとめ、本校紀要に発表する。

数学英語に慣れる
 数学問題がカナダから届き、解く
 現地での解答発表
 論文作成

GB グローバルフィールドワーク
講座名 中世都市クラクフとアウシュビッツ=ビルケナウ強制収容所
実地踏査先 ポーランド・クラクフ

中世からルネッサンスにかけてのポーランドの輝かしい歴史と文化、ナチスのユダヤ人虐殺という悲劇について学びます。10月には現地へ。中世都市クラクフを見学した翌日には、アウシュビッツ=ビルケナウ強制収容所を訪問します。その後、映画「シンドラーのリスト」の舞台となった工場を見学。世界遺産のヴェリチカ岩塩坑やオグロジェニエツ城も訪問します。

講義(ポーランドの歴史や文化)
 現地へのフィールドワーク
 自由研究
 ポスター発表など

2020年度 候補コース一覧 GB…グローバルフィールドワーク GC…グローバルフィールドワーク PS…Project in Science I TS…トランスサイエンス

海外	講座名	実地踏査先	講座名	実地踏査先	国内	講座名
PS	マレーシアの自然調査と観光資源開拓	マレーシア・ランカウイ島	TS	高校生によるSDGsプロジェクト	PS	トレーニング科学
PS	マレーシア・ボルネオのジャングル自然調査	マレーシア・ボルネオ島	GB	世界遺産と生きる	GC	制作と鑑賞から考える美術史と現代美術
PS	数学を英語で学び考える	カナダ・オタワ	GB	中世都市クラクフとアウシュビッツ=ビルケナウ強制収容所	GC	災害に学ぶ
PS	光とオーロラの探求	フィンランド・ロバニエミ	GB	日豪関係を考える	GC	音楽研究
TS	クメール遺跡群と東南アジア	カンボジア・シェムリアップ				

MESSAGE



観光から日豪の関係性を考察し、現地で日本の技術貢献を学ぶ。
 英語の勉強もしたかったし、大自然への憧れもあったため、教養総合Iの「日豪関係を考える」を受講しました。僕は観光をテーマに、日豪両国の旅行客数の推移、人気スポットの違いや特徴、その背景などをまとめ、クラスみんなにプレゼンテーションしました。オーストラリア研究旅行では日系メーカーを訪問し、日本の技術が現地の発展に貢献している様子を目にすることができました。元々建築分野に興味があったこともあり、開発を必要とする地域に技術支援するような道に進みたいと思うようになりました。

高校3年 久保 諒太さん

教養総合II 分析する力

社会が抱える問題にはかならず当事者がいて、利害が衝突する共同体が存在し、世界観の違いが壁として立ちちはだかっています。どのようにしてこれらの問題に向きあえばよいのか。現場に寄り添い、相反する立場のことも想像しながら、一緒に考えます。

開講例

科目 社会研究 講座名 映像分析と社会心理

映画やドラマやCMの技法を通して、社会学や心理学、政治学等を学びます。たとえば映画「トゥルーマン・ショー」では、主人公の人生すべてがテレビ番組として放送されるストーリーを通してゴシップ記事など他者のプライベートを消費する大衆社会、そしてその消費を促進するポスターやCMの影響について考えます。「千と千尋の神隠し」の前半では主人公が相手を見上げるシーンが多用されていることから権力について考察しました。ヒトラーの演説を下から撮影するリーフェンシュタールの映画の特徴にもふれ映像がもたらす権力性について考えました。「大学のゼミを、高校段階に落とす込んだ授業」を想像すると、イメージしやすいかもしれません。



2020年度 開講講座一覧 (2科目必修選択)

科目	講座名
文化研究	体験的に学ぶ生活文化学
地域研究	国際政治学と東アジア
社会研究	映像分析と社会心理 社会政策へのアプローチ
数理探究	高校数学総復習 数学基礎
文化と歴史	美術制作から学ぶ歴史
文化と言語	実用英語 中国語

教養総合III 表現する力

研究は「答え」を導くことだけがゴールではありません。抱え込まれた「問い」にどのようにして向き合ってきたのか。その過程を丁寧に追いかけて、他者に向かって訴えかけます。仮説の検証を繰り返してたどりついた先に、揺るがぬ自信と未来への希望がふくらみます。



テーマ設定 「教養総合I」「教養総合II」あるいは授業や部活動、行事、課題図書などからこれまで学んできたこと、それらの中から自ら研究テーマを決めて、論理的思考を繰り返しながら表現する力を養い、卒業論文作成・卒業研究を行います。大学での能動的な学びに、いち早く対応できる学生を育てることが目的です。こうした取り組みはSSHの活動ともリンクしています。



論文テーマ例

- 雑誌「ベストカー」と中年男性の消費社会—40年間の誌面から考える消費欲求の変遷—
- 高架下空間の有効活用によって生じる地域活性化—武蔵小金井駅東側の空いた高架下空間に求められるものとは—
- 未来へ向けた性的マイノリティについての教育—高校教育現場が抱える課題とは—



附属学校研究発表会

中央大学の4つの附属学校が集まって、学びの成果を発表する研究発表会です。日ごろの成果の発表を通して、附属各校のカラーを感じるとともに、大学での学びへのステップとなります。



MESSAGE



身についたのは自分なりの切り口で独自の論を組み立てる力。
 高2の現代文の授業で行った雑誌研究がとても面白かったため、さらに深める研究をと考え、「雑誌「ベストカー」から見る中年男性の消費社会」をテーマに卒業論文を執筆しました。1970年代からのバックナンバーを集めたり、国会図書館にも通って、10年を一区切りとして年代別の記事や広告の内容を分析。その傾向が、倫理の授業で学んだ「マスローの5段階欲求説」とリンクしていると結論付けました。問題意識をもって物事を見て、自分なりに捉え直し、オリジナルの論を組み立てる力が養われたと感じています。

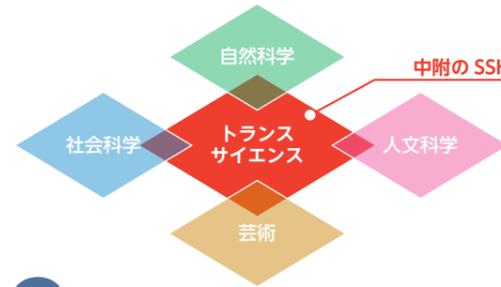
大学1年 山本 葉月さん

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)

「次代のイノベーションを担う、大学進学後も活躍する科学技術人材を育成する教育課程の開発」を研究開発課題として、学びの幅を広げています。世の中には、科学だけでは解決できない問題がたくさんあります。たとえば、原子力発電と災害対策、戦争の傷跡と軍事基地の建設、歴史を含む他国との国際関係などです。このような領域のことを「トランス・サイエンス」と言います。これらの問題に向き合うために、中附のSSHでは自然科学とともに、社会科学や人文科学の知識、芸術の力を重要視しています。

科学的思考で、社会の諸問題を解決するために。

「教養総合」と「SSH」がリンクしている科目…



2018(平成30)年度より文部科学省の「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」の指定校に採択されました。



1 年次

科学への興味関心を高める

SSH 講演会 高1・高2・高3理系

最先端技術に携わる研究者などを招き、早期から理系への興味関心を高めます。2019年5月には、芝浦工業大学学長の村上教授が来校して講演しました。



科学的思考を養う分野融合型の取り組み

座学を通じて得た知識だけでなく、実際にさまざまな場を訪れることで、科学について考える際に基礎となる能力を育成します。



膨大な廃棄食料のこれからを考えるツアー

2 年次

「科学」と「社会」の関係を紐解く

Project in Science I 教養総合I

科学的探究活動を通して、課題発見能力や課題解決能力を高めます。3年次に理系クラスに進む生徒が卒業研究を行うための準備としての側面と、文系クラスに進む生徒に対して科学的な視点を与えて視野を広げるという側面があります。



【カナダ】代数学の基本定理についての英語発表



【フィンランド】オーロラ観測



【マレーシア】カフトガニの説明を受ける



トレーニング科学

※2020年度 実施講座

3 年次

研究論文にまとめる・新たな「問い」に出会う

Project in English III for Science

科学技術人材育成に特化した英語科授業を、理数系教科と英語科が共同で開発。授業は生徒活動を主体としたPBL(課題解決)型とし、実際に科学技術の場面での活用を想定したものとします。



卒業研究

Project in Science II 教養総合II

理系クラスの生徒を対象に実施。卒業研究として自らが設定した自然科学分野のテーマに対して、実験の企画、設計から論文執筆までを通じた本格的な科学研究を体験します。通年で土曜日の3時間を全てこのために充当します。理科・数学教員が担当となり、通常の授業以上に自ら考え、未来を切り拓く力を徹底的に養います。



2019年度の 研究テーマ例

- オーロラ帯における異常伝搬の特異性～日本との比較～
- 様々な素材に対するヤモリの吸着力の検証
- 格子モデルによる歩きスマホの危険性について
- ルミノール反応を用いた化学実験

卒業研究発表会 (中央大学後楽園キャンパス)

中央大学理工学部のキャンパスで、教授陣の前に卒業研究についてプレゼンテーションします。なお、卒業研究に関しては、高大連携教育の一環として、大学の講義聴講や卒業研究における大学教員からの指導もあります。



コンピテンシー・ベースの観点別評価

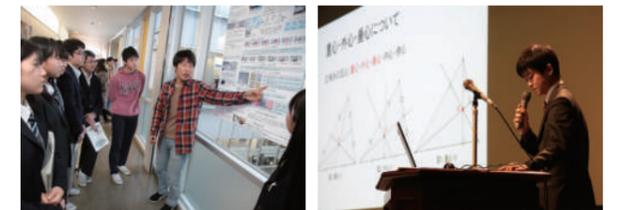
コンピテンシー・ベースの観点別評価とは
コンピテンシーとは、すぐれた成果を生み出すための行動特性、すなわち、学びを支えるエンジンのこと。中附のSSHでは、7つのコンピテンシー(資質・能力)を、振り返りながら自己評価できる仕組みを開発しています。

Chufu-compass

I 学習する力	やり遂げる力 IV
II 考える力	理解する力 V-1
III 新しいことに挑む力	伝える力 V-2
	協力する力 VI

SSH 成果発表会 高1・高2・高3

毎年2月、「SSH成果発表会」が行われます。校舎を埋めつくすのは、教養総合や卒業研究の成果をまとめた100枚を超えるポスターの数々。トランス・サイエンスに取り組む本校らしく、理系の研究から社会科学・音楽研究まで、内容は多岐に渡ります。この試みで、生徒の学びの意欲を喚起していきます。



SSH 課外活動

本校では科学に興味のある生徒が研究発表などに取り組むために、校友会の部活動に所属しながらSSHの活動に取り組むことができます。理系に限らず文系でも活動に携わることができるのが本校のSSHの特徴です。



MESSAGE

奨励賞受賞を自信に、フィンランドの大学でプレゼンテーション。

Project in ScienceI「光とオーロラの探求」で研究した「FMラジオと電離圏の関係」を発展させる形で、Project in ScienceIIでは「オーロラ帯における異常伝搬の特異性～日本との比較～」について研究。令和元年度SSH生徒研究発表会奨励賞に選ばれました。それを自信に参加したフィンランド研修旅行では現地大学で発表を行い、プレゼンテーション能力を鍛える必要性を痛感しました。中附には自分の好きなテーマで研究できる環境や発表の機会がありますが、そのチャンスを勝ち取るのも活かすのも自分次第なのだ学びました。

大学1年 加藤 清乃さん



SSHの
日々の取り組みは
HPで
ご覧ください!





進学サポート

自ら定めた進路に向けて

中央大学へは毎年、内部推薦によって85～90%が進学。約10～15%の生徒が国立大学や他の私立大学に進んでいます。自ら定めた進路を実現できるように、中附では様々なプログラムを用意して、一人ひとりをサポートしています。

大学の学問にふれる

中央大学とのコラボレーションによる中高大一貫教育を展開。各学部で様々なプログラムが用意されています。大学の学問領域にふれることで知識も一層深まり、大学進学後、それぞれの目標に向かって有利な立場で学ぶことができます。

中大キャンパス見学会 中3・保護者(中3・高2) 中大オープンキャンパス 高1～高3

中3とその保護者を対象に多摩キャンパス見学会を行っています。中3は大学の教室で体験授業も受けられます。高校生には、附属4校の生徒を対象とした「オープンキャンパス」を多摩キャンパスと後楽園キャンパスで開催。中央大学の概要、各学部ガイダンス、模擬授業、相談会、キャンパスツアーなどを行います。

法学部 **入学前教育プログラム 高3**
法学部進学生徒対象。課題図書と大学での講義によって、入学前に基礎的な法的思考方法を習得します。希望者は選抜ゼミにも参加可能です。

経済学部 **科目等履修生制度 高1～高3**
通常の授業を大学生と一緒に受講することで、大学の学びを体感できます。経済学部に入学会した場合、修得単位が単位として認定されます。

経済学部 **入学前特別教育プログラム 高3**
経済学部進学生徒対象。入学前に課題図書を読み、グループで課題解決策を検討する経済学部のゼミ活動を体験します。

経済学部 **学部選択セミナー 高3**
経済学部と商学部の大学生がゼミで何を学んでいるか間近に見ることを通じて「その学部でどのような大学生になるのか」を知り、志望学部について具体的に考えられるようになるための附属校生限定の企画です。

商学部 **授業聴講 高3**
理系クラス対象。6月に興味のある学科の授業を選んで受講し、大学の学びを体験します。

理工学部 **卒業研究発表 高3**
理系クラス対象。卒業研究の中間アドバイスや研究発表への講評を、大学の先生から個別に受けます。

文学部 **特別公開講座 高1～高3**
文学部13専攻の教授陣によって1コマずつ用意された講座の中から、興味・関心に応じて受講できる特別講座です。

総合政策学部 **専攻プレビュー 高3**
文学部進学生徒対象。13の専攻がそれぞれに趣向をこらして、附属生を学問の入口へと導いてくれます。

国際経営学部 **授業聴講 高3**
総合政策学部での学びに関心のある生徒に対し、大学での授業を受けることができる期間が10月に数日間設けられます。

国際経営学部 **入学前教育プログラム 高3**
国際経営学部進学生徒対象。英語学習の総復習を目的として、大学で前提とされる基礎的な英語能力を養うe-Learning講座を受講することができます。

国際情報学部 **入学前学習 高3**
国際情報学部進学生徒対象。課題図書を読み、各課題図書に関するレポートを書き上げることで、国際情報学部の理念である、「情報の仕組み」と「情報の法学」の融合の基礎をいち早く触れることができます。また、これに加え、英語スキルを育むe-Learningの講座も用意しています。

キャリア教育 | 日々の学習と各種活動の中にキャリア教育の意識が浸透しています。学校行事に生徒が主体的に加わることで、適性を意識させ、責任感のある社会人へと育てます。

キャリア講演会 検察官や弁護士、公認会計士、マスコミ業界や研究者など多彩な領域で活躍する卒業生によるガイダンスなども実施しています。

各種検定 AO入試や推薦入試などで有利な英語検定、ニュース時事能力検定の受験を奨励。合格に向けた補習や講座を用意してサポートしています。

中央大学へ進む

ユニバーシティ・メッセージ 行動する知性。— Knowledge into Action —

中央大学は、1885(明治18)年、18人の若き法律家たちによって「英吉利法律学校」として創設されました。創設者たちの目的は、実社会と密接に結びついたイギリス法の普及であり、それを「實地應用ノ素ヲ養フ」という言葉で表し、建学の精神としたのです。その精神を今に受け継ぎ、中央大学では実学教育に力を入れています。実学とは、「社会で生きる学び」であり、より実践的な学びを意味します。

NEW TOPICS

国際経営学部 2019.4 START

設置科目の7割以上が外国語(主に英語)による授業です。経営学・経済学の専門知識を修得しながら外国人留学生とのコミュニケーションを通じ、4年間で「実学」の意義を世界規模で体験できる学部です。1年次には、3～4週間の海外短期留学が必修となっています。



国際情報学部 2019.4 START

情報の「仕組み」と「法律」に加え「グローバル教養」を身につけ、変化の早いグローバル情報社会の中で新たな価値創造や問題解決に寄与できる戦略家を目指します。



国際教育寮 2020.4 START

多摩キャンパス内に国際教育寮がオープン。多様な文化背景を持つ学生たち300名が共同で生活をします。寮生活が国際交流の場となり、日常的に国際感覚や語学力を磨けます。



中央大学の特徴的な取組

- 8学部26学科の多様な学問研究と幅広い実践的な教育
- 専門分野の垣根を超えた実践的な学びFLP (Faculty-Linkage Program)
- 世界36の国・地域、196の大学・研究所と連携する国際交流※
※2020年1月現在
- アカデミック・インターンシップで専攻分野に関する就業体験が卒業単位の就職決定率98.3%
- 資格・難関試験の合格実績
 - 司法試験 2019年合格者数 全国第4位
 - 公認会計士試験 2019年合格者数 全国第4位
 - 公務員試験 2019年度 国家公務員総合職合格者数 全国私大第3位
- 大学図書館トップクラスの図書館 約240万冊の蔵書と充実したデータベース環境



国公立大学等を目指す

国公立大学や、中央大学にはない学部や学科へ

中央大学へ内部推薦によって進学する権利を保有しながら、他大学を受験することも可能。一般入試や指定校推薦、AO入試などによって、毎年約15%の生徒が中大以外の難関大学に進学しています。

進路相談 進路指導室も完備し、担当の教員がいつでも相談に乗ります。中央大学以外の過去問題集、先輩方のAO推薦受験情報も豊富。各大学の説明会などの最新情報もすぐにチェックできます。

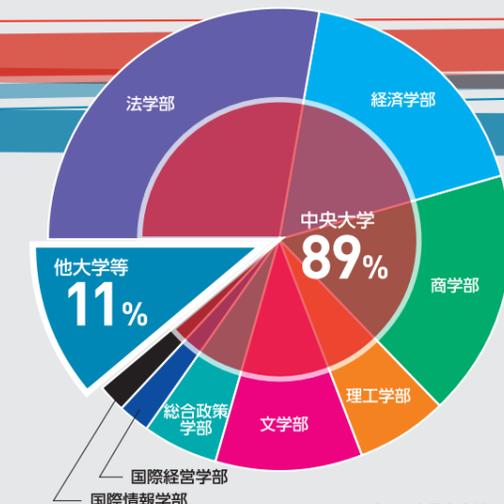
模擬面接 AO入試や推薦入試の面接に備え、教員が模擬面接を行い、志望理由書にもコメントし、的確にアドバイスします。

他大学合格者講演会 国公立大学等に進学した卒業生を迎えて、センター試験や一般入試対策、小論文や面接のポイント、中附時代の学習への取り組みなどを語ってもらいます。

課外講座 高3の毎週土曜日等を利用して入試に備えたり、実力を伸ばしたりするための課外講座を開講しています。

主な他大学合格者数(過去4年)

国公立				医・歯・薬・保健学系							
北海道大学	1	東京学芸大学	4	広島大学	1	山形大学(医学部)	1	聖路加国際大学	1	武蔵野大学	3
筑波大学	1	東京工業大学	4	高崎経済大学	1	国立看護大学校	1	帝京大学	1	東京薬科大学	6
電気通信大学	2	東京農工大学	2	東京都立大学	2	埼玉県立大学	1	東京慈恵会医科大学	2	明治薬科大学	3
東京海洋大学	2	横浜国立大学	1	横浜市立大学	1	岩手医科大学	1	東京女子医科大学	2	北陸大学	1
東京外国語大学	4	大阪大学	1			北里大学	3	日本赤十字看護大学	3		
私立				芸術系							
早稲田大学	17	東京理科大学	8	関西学院大学	1	多摩美術大学	4	日本大学芸術学部	1	武蔵野美術大学	9
慶應義塾大学	26	明治大学	12	同志社大学	1	国立音楽大学	2	洗足学園音楽大学	1	桐朋学園大学	1
立教大学	62	立教大学	13	立命館大学	5						
国際基督教大学	3	津田塾大学	3								



- 過去の開講例**
- センター対策古典講座
 - センター対策化学講座
 - センター日本史(古代)講座
 - 小論文対策講座
 - TOEIC対策講座
 - 難関国立二次試験対策数学講座



法

高3の時に大学では航空部に入ると決めて航空特殊無線技士資格を取得。グライダーで空を飛ぶ航空部の活動は、実技は合宿形式、知識習得は座学で行うのですが、私はそうした通常活動の他、安全管理部門や広報班の立ち上げ運営にも携わりました。ゼミでは地方政策をテーマにフィールドワークを実施。部活と勉強を両立できたのは中附で培ったタフさやスケジュール管理能力があってこそです。

中央大学 法学部 法律学科
草本 里緒さん
2016年卒業

マーケティングや経営戦略を研究するゼミに所属し、中大主催のビジネスコンテストに挑戦。私たちのチームはモノ消費からコト消費へシフトしている傾向を踏まえ、車中泊仕様の車をC to Cでシェアリングする新サービスを提案し、敢闘賞をいただきました。中附で学んだ「意思を持って行動する」ことが成果に繋がったのだと思います。今後はCAとして行動力・発信力を発揮したいと考えています。

中央大学 経済学部 国際経済学科
市川 結さん
2016年卒業

経



理工

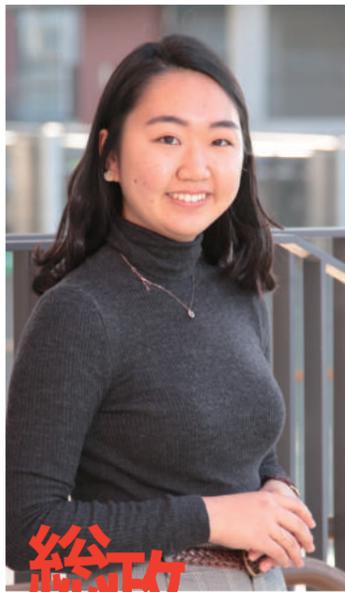
理論物理学の研究室に所属し、ゼミ形式で主に相対性理論について議論し、物理学研究サークルのメンバーとして、自主ゼミも主催しました。この春からは東京大学大学院へ進み、理論流体力学の研究に取り組みます。中附では勉強専心の日々を送る生徒は少数派でしたが、先生が私の疑問に対しアカデミックな議論をしてくださったおかげで、自分の疑問を整理し、論をまとめる力が養われました。

中央大学 理工学部 物理学科
中村 元紀さん
2016年卒業

私の大学生活の中心にあったのはソングリーディング部の活動です。中附時代のソングリーディング部での自分の不甲斐なさ、その悔しさをバネに打ち込み、2年次には部長に就任。厳しい練習を重ね、チームの一体感が増した結果、国内5大会中4大会で優勝を果たしました。3年次の8月、完全燃焼の満足感とともに引退した後は、公務員を目指して猛勉強を重ね、合格することができました。

中央大学 文学部 英語文学文化専攻
佐野 友紀さん
2016年卒業

文



総政

第2外国語にインドネシア語を選んだのを機にインドネシアの生活文化に興味を持つようになりました。所属ゼミでの現地調査を通して、9割がムスリムのインドネシアに宗教を超えた地域性があることに気づき、伝統文化と宗教との関わりを調査。「インドネシア文化・芸術奨学金プログラム」の日本代表にも選出されました。私の行動力の源泉は主体性が求められる中附での3年間にあると思います。

中央大学 総合政策学部 国際政策文化学科
大野 遥菜さん
2017年卒業

私は中附時代の留学経験から、海外で日本食レストランを運営するという夢を持っています。国際経営学部に進学したのもその夢を叶えるためです。本学部の授業の多くが英語で行われます。経営学や統計学などのアカデミックな英語を理解し、英語でレポートを書くのは大変ですが、マーケティングや利益率など、世の中や企業の中でどのようにお金が動いているのかを学ぶのはとても面白いです。

中央大学 国際経営学部 国際経営学科
小林 優さん
2019年卒業

国経



国情

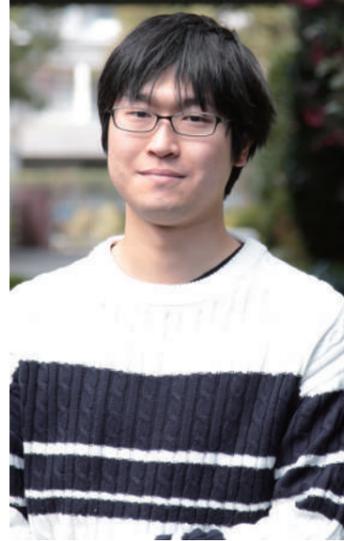
中附で開催された国際情報学部説明会で「IoTやAIの発展に伴う社会変化に対応するには、情報関連の法律知識が不可欠。しかし情報と法律の仕組みの両方を理解した人材が不足している」と聞き、自分がその担い手になろうと考えたのです。現在はプログラミング基礎や法律の基礎、国際理解のための英語や哲学、宗教などを学習。入学1年でITパスポート、基本情報技術者試験にも合格しました。

中央大学 国際情報学部 国際情報学科
佐藤 生成さん
2019年卒業

「楽しそう」「面白そう」を突き詰めたいというのが私の学究の原動力。大学ではコンピュータ言語の構成や統計学、自然言語をコンピュータで処理する技術などを学び、講義課題として、グルメサイトのコメントを統合しお店を再評価するサイトの構築にチームで取り組みました。多様性に満ちた中附での3年間で、周囲に流されずやりたいことをやるという意思力を磨いてくれたのだと思っています。

東京工業大学 情報理工学系 情報工学科
飯田 英瑠久さん
2016年卒業

他大



中附での学びを未来へとつなぐ

中附が大切にしている「自主・自治・自律」。卒業生たちは、大学や大学院に進学後も、この基本精神をさらに磨き、自ら定めた高い目標に向かって学び、挑戦し続けています。

Teacher

学年担当教員、そして軟式野球部顧問として、彼の6年間を見守ってきました。成績はトップクラスではありませんでしたが、好きなことややると決めたことはとことん頑張る生徒でした。中学生の頃はいたずらが過ぎて叱ったこともありましたが、ただ高校生になると、自分で目標を立て、何をやるべきかを考え、実行に移せる生徒へと成長し、野球部キャプテンを安心して任せられました。彼の大学時代は、勉強中心という意味では中高の頃とは対照的に見えますが、実は野球が勉強に変わっただけ。ですから難関の不動産鑑定士に最年少合格したと聞いた時も驚きはありませんでした。きっと小澤さんなら、利益だけを求めるのではなく、人への思いやりを持って仕事をしてくれるに違いないと期待しています。

中央大学附属中学校・高等学校
国語科
堀口 勝裕先生
2001年卒業



Graduate

不動産開発に興味があったため、この分野の最上位資格である不動産鑑定士資格の取得を目指すことを決意。大学入学後勉強を始め、授業以外のほぼ全ての時間を受験勉強に費やして1年後に2018年度最年少合格を果たすことができました。中高時代は軟式野球部の活動に打ち込み、高3の文化祭では映画制作の監督、合唱コンクールで指揮を務め学年優勝を果たすなど、やりたいことをめいっぱいやりました。そんな6年間を通して身についた「ゴールを定め、逆算して計画を立てて行動する」習慣が、鑑定士試験合格に繋がったと思います。中附時代からの親友が司法試験合格を目指していたことも励みになりました。卒業後は開発事業にとどまらず、不動産を軸としたさまざまな事業に携わっていかないと考えています。

商

中央大学 商学部
金融学科
小澤 堅成さん
2016年卒業

Graduate

ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックなど日本でメガイベントを開催する際の税制面のサポート、そして企業買収時の税金に関するサポートが主な私の担当業務。国際間取引を数多く手掛けています。大学4年次の模擬裁判で損害賠償金の算定をしたことから会計に興味を持ち、大学卒業後勉強を始めて税理士資格を取得しました。仕事柄多様なクライアント、多国籍な部下・仲間と関わりますが、違和感なく仕事ができる素地は、多様性を認め合う中附時代に培われたと感じています。また自主・自治・自律が尊重される日々の中、地頭が鍛えられました。私は今の日本の税申告システムには課題があると思っています。それをあるべき姿に変えていくための提言も政府に行っていきたいと考えています。

EY税理士法人 ディレクター
上田 滋さん
2001年卒業
中央大学法学部 2005年卒業



Graduate

主に鉄道業の上場企業の会計監査をメインに担当しています。この道に進んだきっかけは、中附の簿記講座を受講したことです。高2で3級、高3で2級に合格し、大学進学後は学内の経理研究所に通って、3年次に公認会計士試験に合格しました。今後は主査としてメンバー管理なども任せられるよう経験値を積み重ね、上場企業だけでなく、公益法人系の会計監査でもキャリアを磨いていきたいと考えています。

EY新日本有限責任監査法人
今泉 咲希さん
2014年卒業
中央大学 商学部 2018年卒業

Graduate

日本の通信会社、自動車メーカー、海外のIT企業で推進するIoTプロジェクトのマネジメントを行っています。この仕事は立場上さまざまな領域・立場の方と接する機会が多く、自分の助言によってプロジェクトの方向性が決まるため、論理的思考力や伝える力が求められます。中附時代の100冊読書で幅広いジャンルの本を読み、自分で考える時間を持ったことが、大変役に立っています。

EYアドバイザー・アンド・コンサルティング株式会社
高木 優希さん
2014年卒業
国際基督教大学 教養学部 2019年卒業

中附には「大好き」がいっぱい

ここは、生徒みずからが中附の魅力を伝えるページです。中学から高校まで。生徒の目から見た、中附の一年間をご紹介します。

中学校

入学式



今日は中学校の入学式！
まだ緊張していて真顔ですね笑

1年生
オリエン
テーション



1年生最初のこの行事では、
お仕事体験、宿泊、レクなどで
クラスの距離がグッと縮まります！

2年生
ワンデー
(鎌倉)



2年生の1学期に、鎌倉の歴史的
建造物を回り、鎌倉の歴史など
について学びます。

プリティッシュヒルズ
・海外研修



2年生の夏休み中にイギリスの
雰囲気の中でネイティブの先生方から
英語を習うと共に友達との親睦を
深めます。

体育祭



今年は初めて縦割り5団に分かれて
行いました。全学年力を合わせて
競い合うので毎年盛り上がっています！
先生もノリノリです笑

白門祭



白門祭には、多くの人が訪れ、
とてもにぎわいます。中学生も
高校生同様に出物などをして
楽しむことが出来ます！

3年生
沖縄



3年生の修学旅行。
沖縄の歴史と向き合います！

生徒会
役員選挙



11月に生徒会の役員を決める
選挙を行います。このページを
編集しているのはこの選挙で
当選した役員です。

1年生
ワンデー
(東京)



東京駅を起点にして
東京の歴史を見て回ります。

合唱
コンクール



全クラスが本番に向け練習を重ね、
競い合います。
(金賞に輝いた3年生。努力した分
青春を感じます！)

卒業式



中学生生活を締めくくると卒業式です。
校長先生から卒業証書が
卒業生に贈られます。

高等学校

4月

- 入学式
- オリエンテーション旅行(1年)
- ワンデーエクスカージョン(2年)

6月

- 体育祭
- 古典芸能鑑賞教室
- 保護者向け
中央大学キャンパスツアー
- 芸術鑑賞会(3年)
- 観劇(3年)

8月

- プリティッシュヒルズ研修
(2年希望者)
- English Camp(1年希望者)
- 英国短期語学研修(希望者)
- 中央大学オープンキャンパス

10月

- 中間試験
- 防災体験・TGG(Tokyo Global
Gateway)研修(1年)
- 移動教室(2年 奈良・京都)
- 修学旅行(3年 沖縄)
- ステップ講座(2年)
- 教養総合I研究旅行(2年)
- 進路ウィーク(3年)

12月

- 期末試験
- 台湾交流プログラム
(中学3年・高校希望者)

2月

- 合唱コンクール
- 芸術祭
- 特別授業(3年)
- SSH成果発表会
- 附属4校研究発表会

3月

- 学年末試験
- 卒業式
- オーストラリア交流プログラム
(3年希望者)
- 英国AES交流プログラム(希望者)

オリエン
テーション
旅行



高校1年生で行く2泊3日の
オリエンテーション旅行は、
入学して最初のメインイベントです！

5月

- 中間試験
- 生徒総会
- 他大学合格者講演会・相談会

7月

- 期末試験
- 中央大学創立記念日

9月

- 白門祭(文化祭)
- 「法教育」体験授業
(3年)
- キャリア講演会

11月

- 生徒会役員選挙
- 国際理解に関する講演会
- ワンデーエクスカージョン(1年)
- ステップ講座(2年)

1月

- 附属4校スピーチコンテスト
- 中附コンサート
- 特別授業(3年)
- 理系卒業研究発表会

芸術祭



合唱、美術、書道、etc... クラスで参加
する最後の行事として、1年生から3年生、
さらには芸術系の部活が出場し、1年間
の活動の集大成を発表します。

体育祭



体育祭は3学年が赤・黄・青の
3色に分かれてそれぞれ優勝を
目指します。



高等学校

白門祭



白門祭には毎年多くの人が訪れます。
模擬店は高校生しか出来ないため
毎年大行列！模擬店以外にも縁日や
映像作品もありとても楽しいです。

教養総合
カナダ



2年生では選択形式の少人数授業
があり、各自の課題に取り組みます。
カナダの大学での授業風景。
英語で数学を学びました。

教養総合
マレーシア



自然豊かなマレーシアには、
日本では見られない動植物がいっぱい。
現地の雰囲気を感じながらの
自然調査です。

教養総合
カンボジア



参道の修復現場を見学。
普段入れない修復現場を間近で
見ることができ、
みんな真剣に聞いていました。

SSH
発表会



1年かけて学んできた成果を
発表します。

卒業式



中附で学んできたものを胸に留め、
各々笑顔、邁進卒業します。



中附スタイル

中学の制服は沢山の種類があり、
それらを組み合わせて
自分好みに着ることが出来ます。
また、靴下、靴、バッグは自由です！



中学校



行事だけでなく、設備も充実しております。延べ床面積
約8000㎡、7階建ての1号館は、中附のランドマーク的
な建物です。本格的な設備の整った6つの実験室や人工芝
のグラウンド、広々とした生徒ホールなど、よりよい学校
生活を送るための施設が集まっています。充実した学びと
コミュニケーションの場である自慢の校舎を、学校見学や
文化祭を機にぜひ体感してください。





自分たちに何が足りないかをメンバーで話し合い、みんなで練習メニューを決め、チーム一丸となって都大会出場を目指しています。主将として心がけているのは積極的に声を出して練習に集中できる環境を作ること。大好きな野球を楽しむ雰囲気も大切にしています。

野球部 主将
中学3年 福山 寛人さん



高尾山のムササビ観察や生物の糞の採取、周辺の山々の植物観察などフィールドワークが多いため、地図を読む力を養う目的でオリエンタリングも行っています。私は第3回アジアジュニア・ユース選手権大会U14に出場し、第3位という成果を上げることができました。

生物部
中学3年 小笠原 鈴奈さん



高校2年
保坂 真緒さん

部長
高校3年
野田 奈菜子さん

シングル、ダブルス、団体。個人競技でありながら活躍の場面がいろいろあるのが卓球の面白さ。重視しているのはメンバーが各々の課題を見つけ、個性を活かしながら力を伸ばしていく練習スタイルです。部員の意見にしっかり耳を傾け、練習メニューを考えています。

女子卓球部



白門祭で4~5人がリレー形式で1枚のキャンバスに作品を描くパフォーマンスを行ったり、芸術作品発表会では1号館の階段アートを手掛けるなど、共同制作が多いのが当部の特徴です。アートの力で学校をどう変えていけるのかを考えながら活動を行っています。

美術部
高校2年 富田 幸太郎さん

クラブ紹介

ここで得たものは、一生の財産

2019年度クラブ活動の主な戦績

- 水球部**
 - [高校男子]・関東高校選抜水球競技大会 出場
 - ・都高校水球競技大会 第4位
 - [高校女子]・都高校選手権 第2位
 - ・都高校水球競技大会 第2位
 - ・都新人水球大会 優勝
 - [中学女子]・JOC杯全国ジュニアオリンピックカップ夏季競技大会 出場
 - ・JOC杯全国ジュニアオリンピックカップ春季競技大会 出場
- ソングリーディング部**
 - ・USA Japan チアリーディング&ダンス学生選手権大会2019 第3位
 - ・全日本チアダンス選手権大会 決勝大会 出場
 - ・USA Nationals 2020 2チーム出場
- 卓球部**
 - [高校女子]・高体連 学年別大会 1年生の部 シングルス 優勝
 - ・高体連 冬季(地区別)大会 団体の部 優勝 中大附属Aチーム
- テニス部**
 - [高校男子]・東京都選抜大会(都上位16校団体戦) 第6位
 - ・東京都私立中学高等学校テニス選手権大会(団体) 第5位

- バスケットボール部**
 - [高校男子]・東京都インターハイ予選 ベスト64
 - ・SKGカップ 優勝
- バレーボール部**
 - [高校女子]・高体連主催春季大会 都大会 出場
 - ・高体連主催新人戦 都大会 出場
- ライフル射撃部**
 - ・JOCジュニアオリンピックカップ・ISSFジュニアライフル射撃競技選手権大会 出場
 - ・全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 出場
 - ・全日本選手権 BPMIX 第3位
- 陸上競技部**
 - [高校]・都インターハイ 男子400・800、女子400・800、リレー男女 出場
 - ・東京都私学大会 女子100m 優勝、男子4×400MR 第7位入賞
 - ・U18日本陸上競技選手権大会 女子100・200 出場
 - ・都新人大会 男子100・200、女子100・200・100H 出場
 - [中学]・東京都通信陸上競技選手権大会 共通女子1500m、1年女子100m 出場
 - ・東京ジュニア陸上競技大会 3年女子3000m 第7位

- 演劇部**
 - ・東京都高校演劇連盟 中央大会(都大会) 優秀賞
- マンドリン部**
 - ・全国高等学校ギターマンドリンコンクール イタリア領事館賞(全国5位)
- 美術・書道・文芸部**
 - ・第21回関東地区高校生文芸大会(群馬大会) 詩部門 出場
- 地学研究部**
 - ・気象観測機器コンテスト最終審査(全国大会) 観客賞
 - ・日本地球惑星科学連合大会発表
 - ・日本天文学会春季年会発表
 - ・日本天文愛好者連絡会発表
 - ・つくばScience Edge発表
 - ・ダジック・アース研究会発表
- 物理部**
 - ・宇宙エレベーターロボット競技会 関東オープン大会 出場(全国大会進出)

- 生物部-WILDLIFE**
 - ・オリエンタリングアジア選手権大会(Jrユース)日本代表チーム 団体 第2位、個人 第3位
 - ・清里国際オリエンタリング3日間大会 第2位
 - ・生きもの写真リトルリーグ2019(全国大会) 最優秀賞
 - ・藤原ナチュラルヒストリー振興(財)フォトコンテスト全国大会 佳作
 - ・全日本オリエンタリング大会 WBSクラス 第3位
 - ・全日本トレイルオリエンタリング大会 open-B 第1位、2位
 - ・全日本スプリントオリエンタリング大会 W15A 第1位、2位
 - ・M15A 第1位、2位、3位
 - ・オリエンタリング・ジュニアチャンピオン大会 W18A 第2位、3位
 - ・M15A 第2位
 - ・東京都オリエンタリング選手権大会 W15A 第1位、2位
 - ・福島県オリエンタリング大会 W20A 第1位
 - ・MB 第1位、2位、3位

アメリカンフットボール部 高校▶30名	サッカー部 中学▶27名 高校▶68名	水球部 中学▶31名 高校▶22名	硬式テニス部 中学▶93名 高校▶47名	卓球部 中学▶37名 高校▶41名	バスケットボール部 中学▶45名 高校▶44名	演劇部 高校▶25名	合唱部 中学▶15名 高校▶10名	吹奏楽部 中学▶52名 高校▶45名	マンドリン部 高校▶53名	茶華道部 高校▶22名	美術・書道・文芸部(美術班) 中学▶23名 高校▶34名
バレーボール部 高校▶40名	ハンドボール部 中学▶20名 高校▶28名	バドミントン部 高校▶45名	硬式野球部 高校▶31名	軟式野球部 高校▶20名	野球部 中学▶30名	美術・書道・文芸部(書道班) 中学▶11名 高校▶21名	美術・書道・文芸部(文芸班) 中学▶11名 高校▶5名	ESS部 中学▶5名 高校▶6名	コンピュータ部 中学▶13名 高校▶13名	生物部-Wildlife- 中学▶24名 高校▶12名	地学研究部 中学▶10名 高校▶22名
陸上競技部 中学▶20名 高校▶19名	ソングリーディング部 高校▶44名	ダンス部 高校▶97名	ライフル射撃部 高校▶48名								



1号館

延べ床面積約8,000㎡、7階建ての1号館は、中附のランドマーク的な校舎。学びとコミュニケーションのための設備を満載した中附の象徴です。



- 1 コミュニティプラザ
教員室のある2階に設けられた、生徒と先生のコミュニケーションフロアです。
- 2 1号館 屋上
年に数回、地域の方々を対象とした「市民天体観望会」が行われます。
- 3 人工芝グラウンド
授業はもちろん、クラブ活動でも思いきり汗を流せます。

キャンパス紹介

約5万㎡の敷地で、のびのびと学ぶ

大学のキャンパスのようなスケール感がある中附の学び舎。学びのための創意工夫があふれ、先端設備が整った快適な環境です。ぜひ、一度、学校見学においでください。

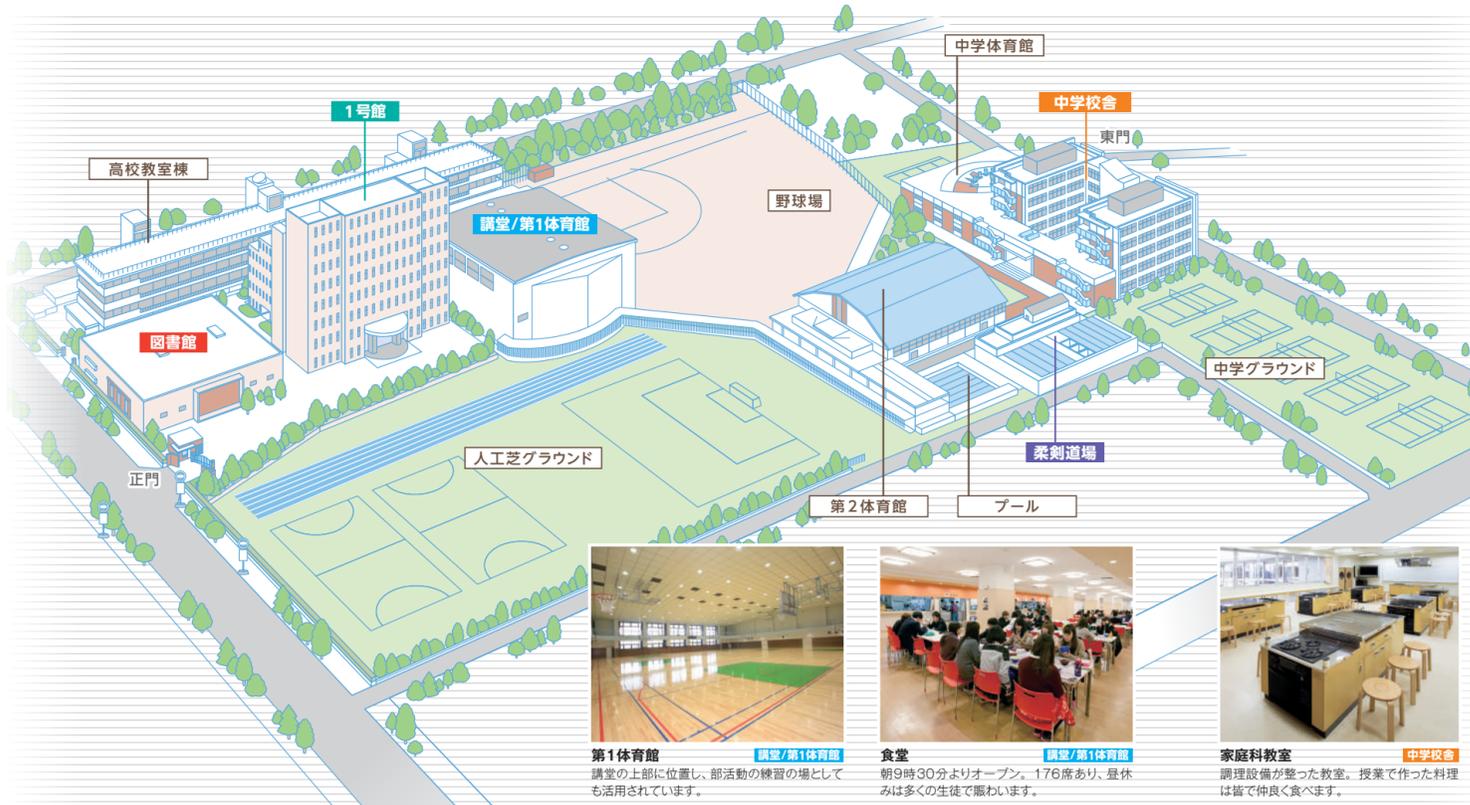


中学校舎

レンガ調のタイルと白い壁が調和した校舎。中央大学と附属高等学校の伝統を受け継ぎ、未来に向かって発展・飛躍するイメージを表現しています。



- 4 中学グラウンド
砂入り人工芝です。テニスやフットサルなど、いろいろなスポーツを楽しめます。
- 5 中庭
中学校舎の中庭。法と秩序を司る女神、テミス像を囲んだ、明るい憩いの場です。
- 6 コミュニティスペース
教員室前には先生に気軽に相談できるテーブルがあり、生徒が集まってきます。



生徒ホール 1号館
1号館の1階。本を読んだり、おしゃべりをしたり、生徒のためのリラックススペースです。



Tatami Room 1号館
華道や茶道も行われる憩いの場です。



LL教室 1号館
グループワークなどアクティブラーニング型授業を行うための教室です。



地歴公民科教室 1号館
メディア研究の授業などで使う教室。映像設備が整っています。



プール 1号館
全長25m。温水シャワー室、採暖室も完備しています。



保健室 1号館 中学校舎
中高2つの保健室で専門スタッフが健康管理や応急処置を行います。



カウンセリングルーム 1号館 中学校舎
中高それぞれで、生徒が安心して学校生活を送れるようカウンセラーが相談に乗ります。



警備室 1号館
生徒の安全のため、正門・東門は24時間、登下校時は通用門にも立ち、見守ります。



多目的ホール 1号館
スタインウェイ社のピアノが設置され、演奏会などのイベントが行われます。



講堂 1号館
1,564席を有し、式典や講演会などに利用されています。



Computer Lab 1号館 中学校舎
中高の校舎どちらにもあり、情報や技術家庭の授業で使用されています。



グリーンテラス 1号館 中学校舎
生徒の憩いの場。理科や技術の授業では、野菜や果物が栽培されています。



視聴覚ホール 1号館
本校唯一の階段教室で、授業や講演会など多目的な使い方をしています。



剣道場 1号館
授業、クラブ活動で使用される専用道場。同じ広さの柔道場もあります。



中学体育館 1号館
校舎と一体となっており、クラブ活動の様子も身近に感じることができます。



ランチルーム 1号館 中学校舎
座席数約100席。昼食時や、スクールランチで利用されています。



音楽室 1号館 中学校舎
いろいろな楽器を取り揃えています。室内には練習ブースもあります。



クラフトルーム 1号館 中学校舎
技術・美術の教室。中庭に面した明るく静かな環境は、創作意欲を向上させます。



プロムナード 1号館
中学と高校を結ぶプロムナード。雨の日も濡れることなくスムーズに移動できます。



第2体育館 1号館
地階および2階部分にクラブの部室を備えた新しい体育館です。



野球場 1号館
中高の野球部をサポートする本格的なグラウンドです。